

本文

【白文】

管仲曰、  
 ①吾始困時、嘗與鮑叔賈。分財利、多自與。②鮑叔不以我為貪、知  
 我貧也。  
 吾嘗為鮑叔謀事、而更窮困。鮑叔不以我為愚、知時有利不利也。  
 吾嘗三仕、三見逐於君。鮑叔不以我為不肖、知我不遭時也。  
 ③生我者父母、知我者鮑子也。

【書き下し文】

管仲曰はく、

「吾(われ)始め困(こん)せし時、嘗(かつ)て鮑叔(ほうしゆく)と賈(こ)せり。財利を分かつに、多く自ら与(あた)ふ。鮑叔我(われ)を以(もつ)て貪(たん)なりと為(な)さざるは、我が貧しきを知(し)ればなり。

吾嘗て鮑叔の為(ため)に事を謀(はか)りて、更(さら)に窮困(きゅうこん)す。鮑叔我(われ)を以(もつ)て愚(ぐ)なりと為(な)さざるは、時に利(り)有り不利(ふり)有るを知らばなり。

吾嘗て三たび仕(つか)へ、三たび君(きみ)に逐(お)はる。鮑叔我(われ)を以(もつ)て不肖(ふしょう)なりと為(な)さざるは、我が時に遭(あ)はざるを知らばなり。

我を生む者は父母、我を知る者は鮑子(ほうし)なり。」と。

## 【注】

- ・困……生活に行きづまり苦しむこと。
- ・賈す……商売をする。
- ・財利……商売でもうけた利益。
- ・貪……欲が深い、強欲なこと。
- ・謀る……(人のために)事をはかりごとする、計画する。
- ・窮困……ますます行きづまり困ること。
- ・三たび君に逐はる……何度も主君に退けられ、官職を追われた。「三」は具体的な回数ではなく「何度も」の意。
- ・不肖……才能がなく、おろかなこと。
- ・遭はざる……(よい)時機にめぐり合わないこと。
- ・鮑子……鮑叔牙のこと。「子」は男子への敬称。

## 設問

1. 傍線部①「吾始困時、嘗與鮑叔賈」を書き下し文に改めよ。
2. 「分財利、多自与」を現代語訳せよ。
3. 「鮑叔不以我為貪、知我貧也」を現代語訳せよ。
4. 「鮑叔不以我為愚、知時有利不利也」とあるが、ここで鮑叔は、管仲の計画が失敗した原因をどこにあると考えていたか。説明せよ。
5. 「鮑叔不以我為不肖、知我不遭時也」とあるが、鮑叔は、管仲が仕官に失敗したのはなぜだと理解していたか。説明せよ。
6. 「不肖」の意味を答えよ。
7. 傍線部③「生我者父母、知我者鮑子也」を書き下し文に改めよ。
8. 「生我者父母、知我者鮑子也」を現代語訳せよ。
9. 「生我者父母、知我者鮑子也」には、「者…也」という句法が用いられている。この句法はどのような意味を表すか、答えよ。
10. 「我を知る者は鮑子なり」という言葉には、管仲の鮑叔に対するどのような気持ちがこめられているか。説明せよ。
11. 「賈す」の意味を答えよ。
12. 「謀る」の、ここでの意味を答えよ。
13. 「三たび君に逐はる」とはどういうことか。次から最も適切なものを一つ選べ。
  - ア 三度だけ主君のもとから逃げ出した。
  - イ 何度も主君に退けられ、官職を追われた。
  - ウ 三人の主君を自ら見捨てた。
  - エ 三度の戦いで主君を裏切った。

14. 「吾始め困せし時」とは、管仲のどのような時のことか。簡潔に説明せよ。
15. 傍線部②について、鮑叔が管仲を「貪なり(欲が深い)」と思わなかったのはなぜか。本文に即して説明せよ。
16. 本文では、鮑叔が管仲を悪く評価しなかった例が三つ挙げられている。その三つを、それぞれ簡潔にまとめよ。
- (一)商売について
  - (二)はかりごと(計画)について
  - (三)仕官について
17. この故事から生まれた「管鮑の交わり」という言葉の意味を答えよ。
18. 本文全体を通して、鮑叔牙はどのような人物として描かれているか。簡潔に説明せよ。
19. この本文の出典(書名)を答えよ。また、その作者を答えよ。
20. 「管鮑の交わり」と最も近い意味を表す故事成語を、次から一つ選べ。
- ア 四面楚歌
  - イ 刎頸の交わり
  - ウ 漁夫の利
  - エ 蛇足